

報告事項ス

大山山麓地域の「日本遺産」認定について

大山山麓地域の「日本遺産」認定について、別紙のとおり報告します。

平成28年4月27日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

# 大山山麓地域の「日本遺産」認定について

平成28年4月27日  
文化財課

平成28年4月19日(火)に開催された「日本遺産審査委員会」における審査を経て、4月25日(月)、日本国内で19件が平成28年度「日本遺産」として認定され、その中に大山山麓地域の「地蔵信仰に育まれた日本最大の大山牛馬市」が選ばれました。

## 1 認定された本県の日本遺産

名称：地蔵信仰に育まれた日本最大の大山牛馬市

申請者：大山町、米子市、伯耆町、江府町

概要：大山の山頂に現れた万物を救う地蔵菩薩への信仰は、平安時代末以降、牛馬のご加護を願う人々を大山寺に集めた。江戸時代には、大山寺に庇護され信仰に裏打ちされた全国唯一の「大山牛馬市」が隆盛を極め、明治時代には日本最大の牛馬市へと発展した。西国諸国からの参詣者や牛馬の往来で賑わった大山道沿いには、今も往時を偲ぶ石畳道や宿場の町並み、所子に代表される農村景観、「大山おこわ」など独特の食文化、大山の水にまつわる「もひとり神事」などの行事、風習が残されている。ここには、人々が日々「大山さんのおかげ」と感謝の念を捧げながら大山を仰ぎ見る暮らしが息づいている。

## 2 「日本遺産」認定セレモニー

日時：平成28年4月26日(火)12:00～

場所：大山寺山門前

概要：森田町長の認定報告後、森田町長

他へお祝いの花束が渡され、

「日本遺産」認定を祝いました。

セレモニーには、関係市町や地元旅館、観光関係者などの参加に加え、大山を訪れていた観光客も参会し、大いに盛り上がりました。



### ※「日本遺産」とは

○クールジャパン戦略の一環として、東京オリンピック開催(2020年)までに100件を目標に、平成27年度から国(文化庁・観光庁・国土交通省・環境省等)が連携して始める認定制度。

○地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」に認定し、有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図る。

○今回の大山町・米子市・伯耆町・江府町にまたがる大山山麓地域の認定は、昨年の三徳山・三朝温泉(三朝町)に続き、鳥取県として2年連続の認定。

平成28年度「日本遺産(Japan Heritage)」認定一覧

No	都道府県	申請者 (◎印は代表自治体)	ストーリーのタイトル
1	宮城県	◎宮城県 (仙台市, 塩竈市, 多賀城市, 松島町)	政宗が育んだ“伊達”な文化
2	山形県	◎山形県 (鶴岡市, 西川町, 庄内町)	自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～
3	福島県	◎会津若松市・喜多方市・南会津町・ 下郷町・檜枝岐村・只見町・北塩原村・ 西会津町・磐梯町・猪苗代町・会津坂 下町・湯川村・柳津町・会津美里町・三 島町・金山町・昭和村	会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往事の会津の文化～
4	福島県	◎郡山市・猪苗代町	未来を拓いた「一本の水路」～大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代～
5	千葉県	◎千葉県 (佐倉市, 成田市, 香取市, 銚子市)	「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」～佐倉・成田・ 佐原・銚子:百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並 み群～
6	神奈川県	伊勢原市	江戸庶民の信仰と行楽の地～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～
7	神奈川県	鎌倉市	「いざ、鎌倉」～歴史と文化が描くモザイク画のまちへ～
8	新潟県	◎三条市・新潟市・長岡市・十日町市・ 津南町	「なんだ、コレは！」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化
9	石川県	小松市	『珠玉と歩む物語』小松～時の流れの中で磨き上げた石の文化～
10	長野県	◎南木曾町・大桑村・上松町・木曾町・ 木祖村・王滝村・塩尻市	木曾路はすべて山の中～山を守り 山に生きる～
11	岐阜県	高山市	飛騨匠の技・こころ 一木とともに、今に引き継ぐ1300年～
12	兵庫県	◎淡路市・洲本市・南あわじ市	『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」～古代国家を支えた海人の営み～
13	奈良県	◎吉野町・下市町・黒滝村・天川村・下 北山村・上北山村・川上村・東吉野村	森に生まれ、森を育んだ人々の暮らしと場所～美林連なる造林発祥の地“吉野”～
14	和歌山県	◎和歌山県 (新宮市, 那智勝浦町, 太地町, 串本 町)	鯨とともに生きる
15	鳥取県	◎大山町・伯耆町・江府町・米子市	地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市
16	島根県	◎雲南市・安来市・奥出雲町	出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～
17	広島県・神奈川県・ 長崎県・京都府	◎呉市(広島県)・横須賀市(神奈川 県)・佐世保市(長崎県)・舞鶴市(京都 府)	鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できる まち～
18	愛媛県・広島県	◎今治市(愛媛県)・尾道市(広島県)	“日本最大の海賊”の本拠地:芸予諸島～よみがえる村上海賊 “Murakami KAIZOKU”の記憶～
19	佐賀県・長崎県	◎佐賀県 (唐津市, 伊万里市, 武雄市, 嬉野市, 有田町) 長崎県 (佐世保市, 平戸市, 波佐見町)	日本磁器のふるさと 肥前～百花繚乱のやきもの散歩～



⑮ ◎大山町・<sup>ほうき</sup>伯耆町・<sup>こうふ</sup>江府町・米子市（鳥取県）

《地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市》

（ストーリーの概要）

大山の山頂に現れた万物を救う地蔵菩薩への信仰は、平安時代末以降、牛馬のご加護を願う人々を大山寺に集めた。江戸時代には、大山寺に庇護され信仰に裏打ちされた全国唯一の「大山牛馬市」が隆盛を極め、明治時代には日本最大の牛馬市へと発展した。

西国諸国からの参詣者や牛馬の往来で賑わった大山道沿いには、今も往時を偲ぶ石畳道や宿場の町並み、所子に代表される農村景観、「大山おこわ」など独特の食文化、大山の水にまつわる「もひとり神事」などの行事、風習が残されている。ここには、人々が日々「大山さんのおかげ」と感謝の念を捧げながら大山を仰ぎ見る暮らしが息づいている。



【大山】